

## 「診療ガイドライン」作成に関わった方々の声

普段感じている

疑問や悩みをお伝えすることで、役に立つことができ

よかったです。患者Aさん

患者さんのご意見から新たな視点や気づきを得ることができ、

より良い診療ガイドラインにすることができたと思います。医療者Bさん

医療者が真摯な姿勢で

診療ガイドライン作成に

臨んでいることが実感できました。

市民Cさん

## Minds(マインズ)

### ガイドラインライブラリ

日本の診療ガイドラインやその解説などを紹介しています。診療ガイドライン作成に関わる方向けの情報も公開中です。



URL: <https://minds.jcqhc.or.jp/>

マインズ ガイドライン 検索



【お問い合わせ先】

公益財団法人 日本医療機能評価機構

E BM医療情報部

Tel: (03)5217-2325

E-mail: [minds.help@jqhc.or.jp](mailto:minds.help@jqhc.or.jp)

\*Minds (マインズ) は、厚生労働省委託事業: EBM(根拠に基づく医療)普及推進事業の愛称です。当事業は公益財団法人日本医療機能評価機構が運営しており、診療ガイドラインの作成支援、評価選定・公開、活用促進、患者・市民の支援を中心に活動しています。

患者・市民の声を  
診療ガイドラインに



# Minds

厚生労働省委託事業: EBM普及推進事業

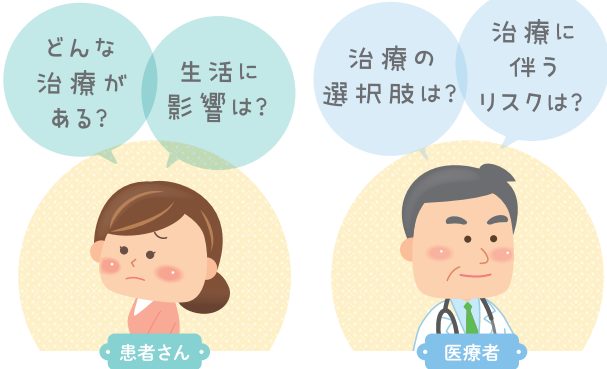
患者・市民専門部会



公益財団法人 日本医療機能評価機構  
Japan Council for Quality Health Care

患者と医療者が共に治療方法を考える  
- 「診療ガイドライン」の活用 -

こんな時、「診療ガイドライン」が役立ちます！



### 「診療ガイドライン」とは

- 最善の治療法などを『推奨』という形で示した資料
- 医学的根拠と患者の価値観や希望などを基に作成

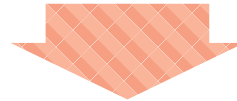


「診療ガイドライン」を参照し、  
共に治療方針を考える！

患者・市民と医療者が  
協働で作成する「診療ガイドライン」

いままで

医学的な観点で医療者が  
「診療ガイドライン」を  
つくるが多かった



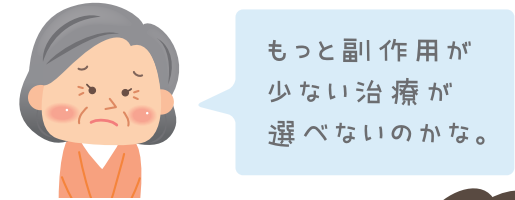
これから

患者の価値観や希望も入れて、  
患者・市民と  
医療者がいっしょに  
「診療ガイドライン」をつくる！



「診療ガイドライン」の作成に  
あなたの参加が必要です！

あなたの経験や意見を  
「診療ガイドライン」に反映させましょう！



診療ガイドラインを見たけど、  
難しい言葉が多いので、  
わかりやすい解説がほしい。



### Q & A

**Q** どうして私たちが参加するのですか？  
**A** 医療者が気づきにくい疑問や、見落とし可能性がある重要な点などを伝えることで、より良い「診療ガイドライン」にできることが期待されているからです。

**Q** 医学に関する資格や知識はないのですが、参加できますか？  
**A** 特別な資格や知識は必要ありません。患者・市民の視点で意見を伝えていただくことが大切です。

**Q** どのようにすれば参加できますか？  
**A** 「診療ガイドライン」の作成団体や患者会のウェブサイトでも募集することがあります。今後、Mindsでも募集情報を紹介する予定です。